

平成 25 年度第1回長野市文化芸術振興審議会会議録

- 1 日 時 平成 25 年 7 月 8 日(月) 午前 10 時から午前 11 時 50 分まで
- 2 場 所 長野市職員会館3階 大会議室
- 3 出席者(委員) 中山裕一郎委員、宮澤博委員、伊藤有希委員、金澤茂委員、多田井幸視委員、海沼和幸委員、清水隆史委員、村松正夫委員、柳沢征人委員
(職 員) 堀内教育長、藤沢教育次長、竹内文化芸術推進課長、青木文化財課長、高橋教育委員会事務局主幹、関口課長補佐、増田課長補佐、柳澤係長、西澤主査、大川主事
- 4 議 題
 - (1)長野市文化芸術推進計画 平成 24 年度の事業状況について資料に基づき説明。
 - (2)長野市文化芸術推進計画 平成 25 年度の事業計画について資料に基づき説明。
 - (3)(仮称)長野市民文化芸術会館の運営体制等について資料に基づき説明。
 - (4)今年度の文化芸術振興事業について資料に基づき説明。

主な内容(質問・意見及び回答)

(1)長野市文化芸術推進計画 平成 24 年度の事業状況について

- | | |
|-----|---|
| 委員 | ・ 市有博物館及び文化財施設の来場者数は、あくまで市有施設に限るということか。施策の目標に「市民と行政が一体となり…」とある。民間施設も含めた数値とすべきと思う。検討されたい。 |
| 委員 | ・ 東京芸術大学との連携事業で文化環境の実情調査とのことだが、調査活動もしているのか。その成果は公表されるのか。 |
| 事務局 | ・ コンサートの来場者に対する、文化芸術に関する意識調査アンケートを実施し、芸大で来場者の年齢層等も加味して分析した。成果が整ったところで、どんな傾向であったか等についてお知らせしたい。 |
| 委員 | ・ 文化芸術関係のリーダーバンクは現在 111 名だが、目標としては |

	どのくらいの数値か。
事務局	・ 登録人数という数値目標はない。なるべく多くの方に登録をお願いしたいと考えているところである。
☆	資料 ・長野市文化芸術振興計画 平成 24 年度事業報告

(2)長野市文化芸術推進計画 平成 25 年度の事業計画について

委員	・ 地域のブランド作りに関連して、公民館活動の中で文化祭を各公民館で開催しているが、これを市全体で一つになって行うような企画があれば、地域にとっても自信につながるのではないか。
事務局	・ 各地域の特色を持ち寄った市全体の文化祭というのも、地域間の連携を深める等の効果もあると思われるので、生涯学習課において、可能か否かを検討するところから始めさせていただきたい。
委員	・ 事業計画表に、予算が記入されているものとないものがある。それはどうしてか。入れるように統一してもらいたい。
事務局	・ 基本的に予算も記入することになっているが、担当課の予算とこの推進計画の事業では合致しない部分もあり、予算が記入されていないこともある。記入する方向で各課に依頼する。
委員	・ 野外彫刻ながのミュージアム事業は、彫刻めぐりや写真コンテストの参加者が少なく、ミュージアム事業になっていないと思う。 野外彫刻のコンセプトが全くわからない。誰が選定しているのか全然わからない。以前から言っているが、全く改善されていない。
事務局	・ コンセプトは市内全域を美術館に見立て、日々の生活の中で日常的に芸術作品に親しんでいただくというものである。このコンセプトにより、4 名の選考委員が、まず設置場所を現地確認し、その場所・周辺風景に合った作風の作家を選定している。毎年 5 月中旬に野外彫刻賞授賞式を行っているので、そちらへもお越しいただきたい。また、周知方法も更に工夫したい。

	彫刻めぐり・写真コンテストについては、こちらでも参加が少ないと捉えており、広報媒体を増やすようにしているところである。
委員	・ 野外彫刻はいい事業だと思うが、顔が見えないところは改善すべきと思う。また、外から選考委員を呼ぶのではなく、長野にも人材はいるので、そういう方に選考してもらうことも考えていいのではないかな。
教育長	・ 選考委員 4 名は著名な先生方であり、非常に丁寧に選考していただいている。受賞作家も、長野の彫刻賞に選ばれたことを誇りに思っているとお聞きしている。 市内全域を美術館に見立てているので、作品が点在していることが、効果を発揮していない反省点だが、この 3 年、新市民会館の開館を見据えて中心市街地に設置して、市民会館へのプロムナードとしての効果を狙っている。設置数を増やすこと、効果を市民に広げることを課題として捉えながら、事業を進めていきたい。
委員	・ 以前から彫刻の集約化について議論があるが、どうなったのか。
教育長	・ 設置場所を決めてから制作していただいております。移設に関しては作家の意思など課題が多い。選考委員長からは、作家の了解が得られれば検討してもいいのではないかとされている。
委員	・ 方策 6「伝統文化の後継者育成、継承活動への支援」は継続実施となっているが、支援策はあるのか。
事務局	・ 補助金関係については、方策 3「助成金・補助金の充実」に記載している。文化庁や民間の助成事業については、申請補助が支援策となる。
委員	・ 方策 8「文化資源をいかした地域づくり」で、甚句・音頭交流会などへの側面的支援とあるが、伝統芸能団体はどれも後継者不足に悩んでいる。大きなホールで、子どもを中心に多くの市民に観てもらい、後世に伝えていけるよう、市民に広く周知をする部分で側面的支援から一歩踏み出した支援をお願いしたい。

事務局	・ 甚句・音頭交流会は、昨年、今年と東部文化ホールをご利用いただいたが、交流会の名のとおり団体間の交流が主目的で、市民に観てもらう意識が弱いように感じられた。団体の方にも、市民に知っていただく意識を持っていたきたい。
委員	・ もんぜんぷら座の地下の練習室(ぷら座 BOX)は、非常に利用が多い。市街地にこのような練習施設は他になく、公民館に造るとしても多額の費用がかかる。新市民会館にもリハーサル室はあるが練習室は無理のようだし、大きな音を出せる練習室施設の建設あるいは設置の補助をお願いしたい。
☆	資料 ・ 長野市文化芸術振興計画 平成 25 年度事業計画

(3) (仮称)長野市民文化芸術会館の運営体制等について(報告)

委員	・ ソフト面は粛々と進めていただけると確信しているが、ハード面は入札不調となってしまう、建設事業の遅れが懸念される。特に、着工時期が心配である。しっかり工事を進め、平成 27 年 3 月の竣工を迎えてもらいたい。
事務局	・ 詳細な日程はわからないが、7 月に再度入札を行い、議会の議決を経て着手すると聞いている。
教育長	・ 私も委員さんと同じ気持ちで心配している。着工はどうしても遅れるようだが、建設事務局ではそれを取り戻すような形で工事を進めると言っているので、注意して見てまいりたい。
委員	・ 新市民会館の本当の責任者は一体誰なのか。芸術監督が芸術面の最高責任者ということだが、経営面まで含まれるのか。
事務局	・ 新市民会館の運営・経営に関しては、事務局があり、理事長以下理事会、館長のラインで責任を持つことになる。芸術監督は長野市全体の文化芸術振興のための「ビッグバンプロジェクト」の芸術監督という位置付けであり、そのなかで新会館の芸術に関して、芸術監督の意向を最大限反映させるものである。

委員	・ 芸術と経営の間で意見の相違という問題がでてくることが、往々にしてある。その時に誰が最終決定をするのか、問題が起きる前に意思決定者について、明確にしておくべきである。
教育長	・ その点については、私どもも議会でも認識している。芸術面と経営面の棲み分けをうまく行いながら、久石さんの能力を十分に発揮していただくように、ご指摘の部分に十分配慮しながら、財団の設立に向けて留意していく。
委員	・ その点については、この 4 月に設置された「(仮称)長野市民文化芸術会館運営体制等検討委員会」で議論すべきである。
事務局	・ 運営体制等検討委員会では、これまでに3回、芸術監督等の選任についてご議論いただいている。次回以降に新会館の名称等とともに組織体制についてご議論いただいていく。
委員	・ 久石氏が芸術監督として正式決定した時点で、具体的にどのくらい長野に来て、どの程度関わってくれるのか、はっきりさせてくれるとありがたい。
事務局	・ 久石氏は、名前だけの芸術監督にはなりたくないという強い意志をお持ちである。記者会見においても、年に一度、一週間くらいの長野市音楽祭を企画し事業の柱としたい、自主事業に年間数本は自ら出演したいとおっしゃっており、意欲的である。具体的に何をさせていただけるかは、これからの話になる。
委員	・ 久石氏の沢山の仕事の中で、長野市の芸術監督の仕事の優先順位が上がるようにしてもらいたい。
☆	資料 ・ (仮称)長野市民文化芸術会館運営管理実施計画 ・ (仮称)長野市民文化芸術会館運営管理実施計画(案)に対する市民意見等の募集結果 ・ (仮称)長野市民文化芸術会館芸術監督内定等について

|
(4) 今年度の文化芸術振興事業について(報告)

(質問・意見等 なし)

☆

資料

・文化芸術推進課事業概要

会長

- ・ 私としても予算のことは少し気になった。おそらく長野市の文化芸術関係の予算はスポーツの予算より少ないはずであり、その限られた予算を有効に使っていくには、他の団体との連携をうまく働かせて、有効な事業を行うべきと考える。

事務局には、本日の意見を参考に、長野市の文化芸術の振興のため、事業を進めていただきたい。

5 閉 会